

選挙公報 (境港市選挙区)

さあ、これからだ鳥取県!

産業の振興

- 境漁港のさらなる発展・活性化と後継者育成問題への取り組み
- 浜の農業の振興
- U・I・J ターン就職のさらなる促進、関係人口増加への取り組み
- 観光の振興—竹内南地区貨客船ターミナル建設にともなう観光資源の利活用
- 米子⇄境港間の高速道路実現

教育への支援

- 家庭・地域の宝である子どもたちの教育への資源(人・地域の力・予算)を投入
- 境港で開催される2019レーザ一級世界選手権大会の成功

安心安全の社会へ

- 防災・治安対策
- 高齢者も障がい者も前向きに暮らせるまちづくり
- 生活環境の整備

鳥取県、境港から新しい日本を

- 女性が適材適所で活躍できる社会環境づくり
- 人口急減、超高齢化社会へ向けての地域づくり
- 地場産業の販路拡大、若者の知恵をかたちにできる場の創造
- 中海圏域での連携・協働の推進

市民の良識を県政に。

政治信条

- 一、愛する郷土 鳥取県、境港市のために一心に働きます。
- 一、市民の良識を県政に反映し、推し進めます。
- 一、偏った考えや私利私欲を排し、政治は人の生き死にと直結する大切なものであり、尊いものであるという信念を貫きます。

昭和46年 境港市生まれ(47歳)
中浜小学校 卒業
境港第二中学校 卒業
鳥取県立境高校 卒業
日本大学法学部法律学科 卒業
株式会社伊藤園 入社
21年間勤務のち同社退職、境港市にUターンし介護施設勤務。
また勤務先が開業した障がい者就労継続支援施設の運営にも関わる。

現在

医療法人社団渡部医院 監事
中浜公民館運営審議会 委員
鳥取県セーリング連盟 事務局長
櫻門ヨット倶楽部 (日本大学ヨット部OB会) 幹事



鳥取県議会議員候補者
自由民主党推薦
安田よしき

鳥取県の未来のために今、決断と実行!

浜田よしひさ プロフィール

昭和61年3月21日生まれ。
誠道小・境第二中学校・境高等学校卒業。
中学校では生徒会に2年間所属し生徒会長をつとめる。また、中学校よりハンドボール部に入部し中学・高校共にキャプテンをつとめ高校時代には二度のインターハイ出場を経験。
平成18年に社会福祉法人こうほうえんに入社。平成22年に介護福祉士の資格を取得し平成25年8月まで勤務する。平成26年2月の境港市議会議員一般選挙において境港市最年少当選を果たす(当時27歳)。
平成29年4月に入籍。現在、妻と小学生の息子の3人で生活。議会外では、青年会議所や消防団に所属し、ボランティア活動にも積極的に参加。また、地域密着型マジシャン「マジシャンハマー」としても活動中。

市議会における実績報告

- 県内初 一般不妊治療助成実現
- 若者広聴事業 (境港市まちづくり若者委員会)の実現
- 将来の境港市の小中学校のありかたについての校区審議会開催
- 誠道町飛砂対策工事の実現
- 不法投棄対策移動式防犯カメラ導入
- 捨て猫の避妊・去勢手術費用助成の実現
- 市内防災士の意見交換会の実現



facebook



LINE

鳥取県の未来に向けた5本柱

- 鳥** 境港市の魅力を活かす
- 現** 福祉社会の形成を
- 地** 安全・安心の強化
- 教** 育・子育ての環境のさらなる充実
- 責** 任世代の活気が溢れるまちづくり

鳥取県の明るい未来のためには、20年30年先もこの地域を担う当事者であり責任世代である我々の若い力が今から必要不可欠です。境港市における県議会議員は一人しかいません。ここに地域の未来を担う当事者が不在でいいのでしょうか。子を持つ親としての責任と、27歳からの市議会での経験、また若手議員連盟や青年経済団体といった地域の枠を越えたネットワークがあります。
33歳浜田よしひさを鳥取県の『未来』のために働かせてください。



自由民主党公認
浜田よしひさ 33歳

浜田かずやのプロフィール

○経歴
昭和35年4月 境港市外江町に生まれる
昭和54年3月 県立境高校卒業
昭和58年3月 日本大学工学部建築学科卒業
平成1年2月 一級建築士免許取得
平成18年2月 境港市議会議員選挙初当選以来3期連続当選
平成27年4月 鳥取県議会議員選挙初当選

○現職
鳥取県ハンドボール協会会長
境港市ソフトテニス協会会長
境港市サッカー協会会長
境港市バレーボール協会会長
和道会練空館(空手)副会長
鳥取県西部中小企業青年中央会OB会副会長
境高校同窓会かしの会副会長
航空自衛隊美保基地協力会会員

○元職
境港市立外江小学校PTA会長
鳥取県西部中小企業青年中央会会長
境港市教育委員
境港市議会副議長

人口減少・少子化

少子化は県政の最大の課題です。安心して子どもを産み、育てられるよう、子育て世帯を社会全体で支える仕組みを整備します。

境港から鳥取県を元気に!

住民福祉やインフラ整備に欠かせないのが国、県、市の協調、協働です。浜田かずやは、これらのパイプ役としてしっかり働きます。

パイプ役

4年の経験をバネに頑張ります

高度情報化などで子どもを取り巻く環境がますます多様化、複雑化する中、地域社会を取り込んだ教育環境の整備に取り組みます。

教育環境

高速道路

空と海の港を活かした観光、物流などの振興のために不可欠なのが高速道路です。米子から境港までの延伸の実現に取り組みます。

人と人のつながりを大切に、ここに生まれてよかった、ここに住んでよかった、そう思える地域づくりに邁進します。

地域再生

前回の選挙で与えていただいた1期4年の経験をフルに活かし、人口減少・少子化対策、地場産業の振興など、待ったなしの課題に全力で取り組みます。



自由民主党公認
か浜田かずや

鳥取県議会議員選挙

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

(ただし、一部の地域では、投票所の閉鎖時刻を繰り上げるところもありますのでご注意ください。)

県内市町村の選挙人名簿に登録されている方が、県内の他市町村に住所を移しても、市町村が発行する「引き続き鳥取県の区域内に住所を有する旨の証明書」の提示等により、引き続き鳥取県内に住所を有することの確認を受けて、投票することができます。

投票に関してご不明な点は、お近くの市町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

鳥取県議会議員選挙 投票日 4月7日(日)

鳥取県議会議員の選挙区と定数



投票時間 午前7時から午後8時まで

(ただし、一部の地域では、投票所の閉鎖時刻を
繰り上げるところもありますのでご注意ください。)

投票用紙は

県議会議員選挙が薄い黄色、知事選挙が白色

の用紙です。

県内市町村の選挙人名簿に登録されている方が、県内の他市町村に住所を移しても、市町村が発行する「引き続き鳥取県の区域内に住所を有する旨の証明書」の提示等により、引き続き鳥取県内に住所を有することの確認を受けて、投票することができます。

投票に関してご不明な点は、お近くの市町村選挙管理委員会へお問い合わせください。